

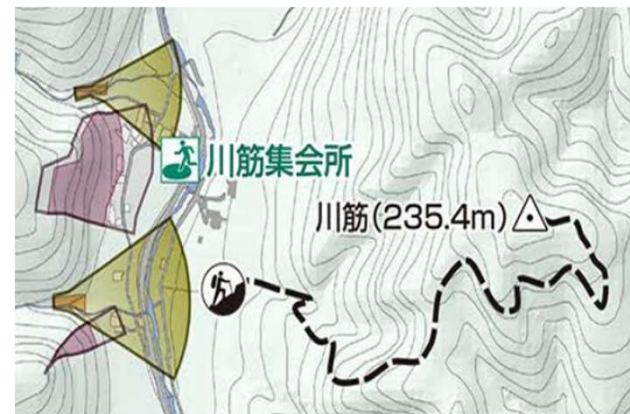
水害から命を守る マイ・タイムライン作成講座 ～土砂災害・洪水ハザードマップについて～

令和7年2月7日

鳴門市役所 危機管理局



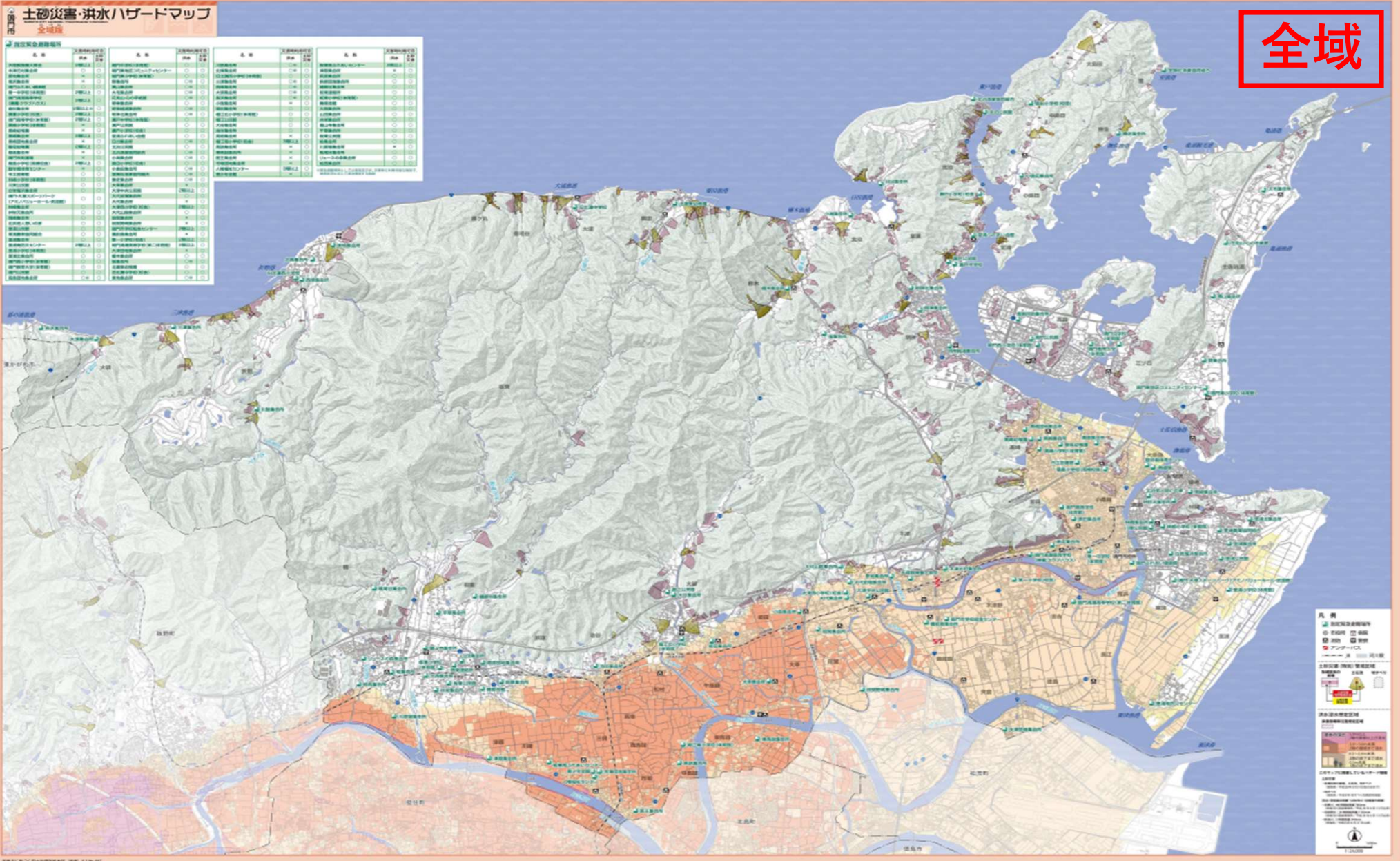
フェーズフリー な ハザードマップの作成



日常時 登山道や三角点、避難場所等などを記載した「まち歩きマップ」

非常時 各種災害リスクや避難等に関する情報の入手

全域

[illegible]



1.「緊急避難場所」と「避難所」 のちがいについて学ぼう！

「緊急避難場所」…まず命を守るために逃げる場所

災害がおこったときに、危険から逃れるために、
一時的に避難する場所のこと。高い建物や大きな公園、緑地など、屋外の広いスペースが指定されていることが多い。



設置場所のマーク

※ 命を守るために緊急避難場所を知っておくことはとても重要です！

「避難所」…家で生活できない場合に滞在する場所

災害により家で生活できない人を一時的に滞在させる施設のこと。学校や公民館などの公共施設が利用されることが多く、食料や水の備蓄などがある。



新居所のマーク

※「緊急避難場所」と「避難所」の2つを兼ねている施設もあります。



今いる場所が危ないと感じた
らすぐに避難を開始

近くの「緊急避難場所」へ
避難し安全を確保

自宅で生活できない場合には
「避難所」を利用



2.災害によって「緊急避難場所」
がちがうことを学ぼう！

災害には色々な種類があり、災害の種類によって、指定されている緊急避難場所がちがうということがあります。災害対策基本法施行令では、災害の種類を以下の7つに分類しています。

1. 洪水
 2. 崖崩れ、土石流及び地滑り
 3. 高潮
 4. 地震
 5. 津波
 6. 大規模な火事
 7. 内閣府令で定める異常な現象（火山の噴火など）

事前に近
どの災害
調べてお





事前に近くの緊急避難場所が
どの災害に対応しているのかを
調べておこうね。

緊急避難場所ごとに、どの災害に対応しているのが下の図のような形で表されています。



津波から身を守るための緊急避難場所には
「津波避難場所」「津波避難ビル」
のマークが表示されている所もあるよ。



津波避難場所



津波避難ビル



【遊龍埔州園記略】

出典：内閣府ウェブサイト「平成30年版 防災白書」図表2-10-2「避難場所等の国記号の標準化の取組」の図を編集

吉野川中流・下流大規模氾濫に関する減災対策協議会

災害への心構え 【鳴門市について】



過去の災害について



台風 23 号で発生した土砂災害と浸水被害（平成 16 年 10 月）

台風 23 号による大雨のため、鳴門市北灘町栗田の国道 11 号で法面崩壊が発生しました。また、台風による高波の影響で道路下の海岸擁壁の変状も起こりました。被害状況として浸水面積 162ha（推定）、床下浸水 614 戸、床上浸水 363 戸と大きな被害がもたらされました。



がけ崩れが発生した市道明神日出線（平成 16 年 9 月）

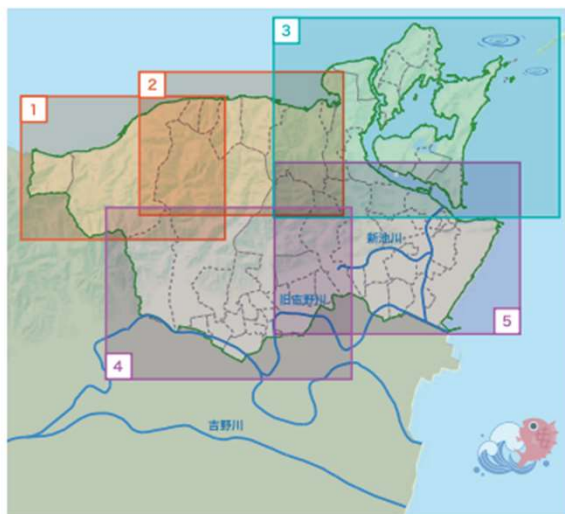
台風 18 号による大雨のため、がけ崩れなど土砂災害が発生し、道路の通行止めなど市民の生活に大きな影響をあたえました。

鳴門市と周辺の河川

鳴門市内には、大小多くの河川が流れており、多様な水辺環境を形成し、治水、利水、生活環境の面で市民の生活に大きく関わっています。本ハザードマップは、大雨などによる河川の氾濫を想定して、鳴門市に影響することが想定される「吉野川」「旧吉野川」「新池川」について国や県が公表した浸水想定区域図をもとに作成しています。

地図番号

- 1 北灘町（折野・大須・暮浦地区）
- 2 北灘町（鳥ヶ丸・柳木・栗田・大浦・宿毛谷地区）
- 3 瀬戸町、鳴門町
- 4 大麻町
- 5 撫養町、大津町、里浦町

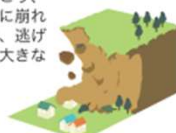


土砂災害・洪水の特性

土砂災害の特性 土砂災害の危険性と避難行動について知っておこう！

1 がけ崩れ

地中にしみ込んだ雨水などにより地盤が緩み、弱くなった斜面の土砂が突然崩れ落ちる現象です。突発的に起こり、一瞬のうちに崩れ落ちるので、逃げ遅れなどで大きな被害が出る災害です。



2 土石流

長雨や集中豪雨などによって、大量の土砂が水とともに一気に下流へと流れ出し、家屋や道路を押し流す災害です。速度も速いので、大きな被害をもたらします。

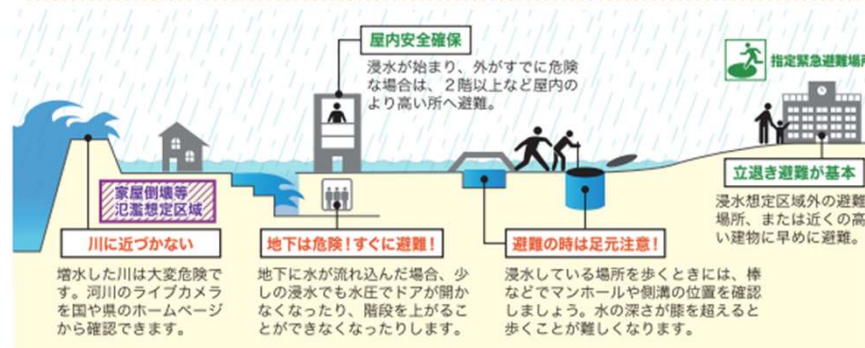


3 地すべり

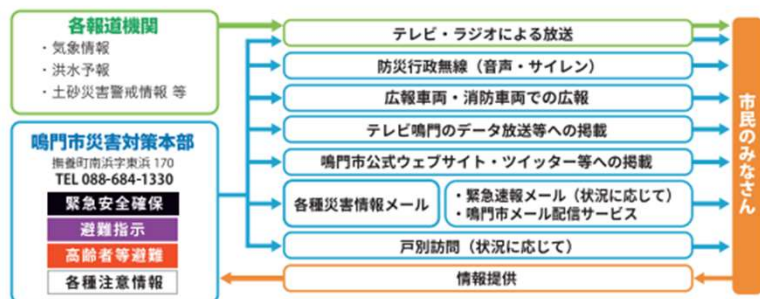
斜面が地下水などの影響によって、斜面下方へゆっくりと動き出す現象です。比較的緩やかな斜面でも起き、一度に広い範囲にわたって滑り出し、家屋や道路を押しつぶす災害です。



洪水の特性 避難時の正しい安全確保について知っておこう！



各種情報の伝達方法



防災情報の入手先

鳴門市公式ウェブサイト

<https://www.city.naruto.tokushima.jp/>
鳴門市内の避難情報や避難場所の開設状況、その他災害等に関する情報などを確認することができます。

鳴門市メール配信サービス（登録制）

<https://www.city.naruto.tokushima.jp/mailmag/>
鳴門市からの緊急情報や行政情報を携帯電話などで受け取ることができるサービスです。

徳島県ホームページ

<https://www.pref.tokushima.jp/>

徳島地方気象台

<https://www.jma-net.go.jp/tokushima/>

国土交通省徳島河川国道事務所

<http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>

困った時の対応・連絡先

事件・事故がおきた！ **警察 110**

火が発生した！大ケガをした！ **消防 119**

災害用伝言ダイヤル **171**

録音するときは **1** ※ガイダンスが流れるので、その指示に従って落ち着いて録音・再生してください。
再生するときは **2**

鳴門市災害対策本部 088-684-1330

鳴門市消防本部 088-685-2009

鳴門警察署 088-685-0110

わが家の防災メモ ☒ 必ず記入しておきましょう

	名 前 (家族・親戚・知人)	緊急時の連絡先 (会社・学校・携帯電話)	生年月日 / 血液型
避難先			
家族の 集合場所			



PHASE
FREE

「フェーズフリー」とは平常時（日常時）や災害時（非常時）などのフェーズ（社会の状態）に関わらず、適切な生活の質を確保しようとする概念です。

鳴門市土砂災害・洪水ハザードマップ 作成：令和4年3月 鳴門市 企画総務部 危機管理課 危機管理課 TEL：088-684-1711 FAX：088-684-1336

ハザードマップを確認【災害リスクを確認しておこう！】

自分の住む地域の災害リスクを確認

①裏面のハザードマップを見て、自分の居場所の災害リスクを知る

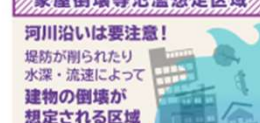
②避難先を決める

当てはまる口にチェック ☒

土砂災害（特別）警戒区域



家屋倒壊等氾濫想定区域



5m 以上



3m ~ 5m



0.5m ~ 3m



0.5m 未満



浸水しない

木造の平屋、2 ~ 3 階建て
一軒家に住んでいる場合...

避難のタイミング
・外が暗くなる前に
・雨が強くなる前に

浸水が3mを超えると木造家屋が流される！

すでに浸水や豪雨で
外が危険なため家から
離れられない場合...

マンションの上階など
浸水する深さより高い
場所の場合...

自宅以外の安全な場所へ

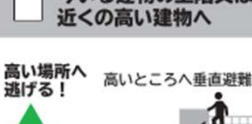
事前に決めてチェック ☒

指定緊急避難場所
親戚・知人の家
ホテル（事前予約して宿泊）
車中泊（安全な場所）
※エコノミークラス症候群等要注意

指定緊急避難場所など
自宅以外の安全な場所



今いる建物の上階又は 近くの高い建物へ



自宅でも安全確保 在宅避難



大雨になる前の対策【事前の備えと非常用品の備蓄】



自宅を離れる際の注意点

情報収集と早めの判断を！

- 最新情報を入手する
- デマに注意する



自宅を離れる前に！

- ガスの元栓を閉め、電気スイッチ、ブレーカーを切る
- 家族の安全を確認。親戚や知人に避難することを連絡する



徒歩で避難場所へ！

自家用車での避難は、以下の問題が発生するおそれがあります

- 交通渋滞
- 浸水による故障
- 緊急車両の妨げ



自宅や自宅周囲の安全対策

屋根

- ☐ トタンがめくれていないか
- ☐ 瓦のひび、割れ、はがれがないか
- ☐ アンテナがぐらついていないか

排水溝

- ☐ 排水溝にこみや土砂が詰まっているか

家の中

- ☐ 飛来物が入り込んでくるのを防ぐため、雨戸やカーテンを閉める
- ☐ 貴重品、動かせる家具・電化製品などを高い所に移動させる

雨どい

- ☐ 雨どいに木の葉やこみが詰まっているか
- ☐ 根ざり目はずれや割れ、塗装のはがれがないか



外壁

- ☐ 壁に亀裂、はがれがないか

窓

- ☐ 窓枠にガタつきがないか
- ☐ 雨戸にガタつきがないか

その他

- ☐ 植木鉢などが飛ばないように固定しているか、室内に入れているか
- ☐ プロパンガスのボンベがしっかり固定されているか
- ☐ 庭木には添え木をしているか

ローリングストック

買い置きしたものから定期的に使って、使った分を買い足し、備蓄していく方法。常に品目、量を保ちながら、多めに備えているものを日常生活の中で消費していくため、特別な準備は必要ありません。



非常持出品

避難する時に、当面必要となる最小限のものです。とっさに持ち出せるよう玄関の近くや寝室などに置いておきましょう。

食料品

- ☐ 飲用水
- ☐ 非常食



衣類・衛生用品

- ☐ 下着
- ☐ 上着
- ☐ タオル
- ☐ ウェットシート
- ☐ 洗面用具
- ☐ 歯ブラシ

小さな子どもや高齢の方が居る家庭では

- ☐ 常備薬
- ☐ お薬手帳
- ☐ 離乳食・流動食
- ☐ 粉ミルク・ほ乳瓶
- ☐ 紙おむつ

ペットの居る家庭では

- ☐ ペットフード
- ☐ ケージ
- ☐ トイレ用品

貴重品

- ☐ 現金
- ☐ 保険証
- ☐ 預金通帳
- ☐ 印鑑

日用品など

- ☐ 充電器
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 予備電池



避難時の感染症対策

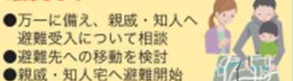
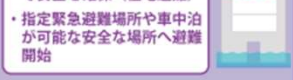
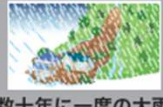
指定緊急避難場所では **密集** **密閉** **密接** 3つの密をできるだけ避ける

- ☐ 避難前には検温、体調の確認
- ☐ 不織布マスク
- ☐ 体温計
- ☐ 消毒用アルコール
- ☐ 除菌シート
- ☐ 石鹸

事前に決めておこう！

わが家の「マイ・タイムライン」

いつ だれが なにをするのか を時間ごとに決めてみよう！

いつ		住民のみなさんのとるべき行動		だれが なにをするのか					
周囲の状況	警戒レベル	気象情報 避難情報	自分に当てはめて「マイ・タイムライン」を完成させよう！	行動目安	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ ※記入例
晴れ・曇り  台風や前線の影響で数日後に大雨の予報がでている	警戒レベル 1	早期注意情報 (気象庁が発表)	●テレビで天気予報を確認 ●家族全員の今後の予定を確認 ●備蓄品など防災グッズの確認(不足していれば買い出しへ) ●ハザードマップで避難場所、避難経路を確認 	雨風が強まる前に行うことを完了させる時期					・気象情報の確認 ・家族の行動予定を確認 ・携帯電話の充電
強い雨 1時間雨量 20~30mm 未満  地面一面に水たまりができる	警戒レベル 2	洪水注意報 大雨注意報等 (気象庁が発表)	土砂災害警戒区域等や家屋倒壊等氾濫想定区域にお住まいの方は、避難準備が整い次第避難開始 ハザードマップなどで自らの行動を確認しよう ●万一に備え、親戚・知人へ避難受入について相談 ●避難先への移動を検討 ●親戚・知人宅へ避難開始 	安全確保に要する時間に応じて行動を開始する時期					・非常持出品を準備 ・避難方法を確認 ・洪水が想定される実家へ連絡する ・隣の一人暮らしのおばあちゃんへ声かけ
激しい雨 1時間雨量 30~50mm 未満  道路が冠水し、床上浸水や河川の氾濫のおそれ	警戒レベル 3	高齢者等避難 (鳴門市が発令) 大雨・洪水警報 (気象庁が発表)	危険な場所からお年寄りなどは早めに避難または安全確保しよう 高齢者・乳幼児や避難に時間がかかる方は早めの行動を開始  ●非常持出品の準備・再確認 ●テレビで気象情報の確認	安全確保に要する時間に応じて行動を開始する時期					・自宅の上階へ備蓄品や大切な電化製品などを移転させる ・実家の雨漏りを超えに行く
非常に激しい雨 1時間雨量 50~80mm 未満  河川の氾濫や土砂災害が発生するおそれが高い	警戒レベル 4	避難指示 (鳴門市が発令) 土砂災害警戒情報 (気象庁等が発表)	危険な場所から全員避難または安全確保しよう ・自宅内の浸水しない場所で安全を確保(在宅避難) ・指定緊急避難場所や車中泊が可能な安全な場所へ避難開始 	安全確保に要する時間に応じて行動を開始する時期					・指定緊急避難場所へ移動 ・自宅へ避難する場合、安全な経路へ移動する
ここまで必ず安全確保行動を終える/浸水想定が3mを超えるところは、事前に決めている指定緊急避難場所へ									
猛烈な雨 1時間雨量 80mm 以上  数十年に一度の大雨	警戒レベル 5	緊急安全確保 (鳴門市が発令) 大雨特別警報 (気象庁が発表)	すでに災害が発生している状況	命を守るための最善の行動を取ってください	自然が相手なので、マイ・タイムラインどおりに進むとは限りません。 あくまで行動の目安として日頃から備えましょう。 気象情報や避難情報などをこまめにチェックして危険を感じたら臨機応変に避難のタイミングを判断しましょう。				